PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-179912

(43) Date of publication of application: 11.07.1997

(51)Int.CI.

GO6F 17/60

(21)Application number: 07-340941

(71)Applicant: HITACHI LTD

(22)Date of filing:

27.12.1995 (72)Invent

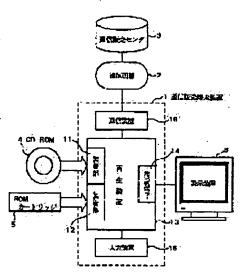
(72)Inventor: MIURA JUN

OKI MASAFUMI

(54) MAIL-ORDER SALE TERMINAL EQUIPMENT

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To simplify the procedure for ordering an article that a user follows. SOLUTION: In the mail-order sale terminal equipment 1, a reproducing device 13 reads out article catalog information as information regarding an article to be sold out of a CD-ROM 4 and displays it on a display device 6. Further, connection information as information needed to make a connection with a mailorder sale center 3 through a communication line 2 and user identification information as information needed to discriminate specific user information as the mail-order sale center 3 are read out of a ROM cartridge 5; and a communication device 16 is controlled by using the connection information so as to make the connection with the mail-order sale center 3, and the communication device 16 is further controlled as to transmit the user identification information and ordered article information being information regarding the article that the user has ordered through an input device 15.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

資料2号

(19) H本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出臘公開番号

特開平9-179912

(43)公廟日 平成9年(1997)7月11日

(51) Int.CL* G 0 6 F 17/60 識別記号 庁内整理番号

FΙ

G 0 6 F 15/21

技術表示箇所 Z

310Z 350 (A) 1000640001 NAMES (A) 100001

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 28 頁)

(21)出席番号

特罰平7-340941

(22)出島日

半成7年(1995)12月27日

(71)出職人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 書地

(72)発明者 三糖 萬

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株 式会社日立製作所マルチメディアシステム

開発本部内

(72)発明者 大木 雅史

神奈川県横浜市戸塚区古田町292番地 徐 式会社日立製作所マルチメディアシステム

開発本部内

1976419F1

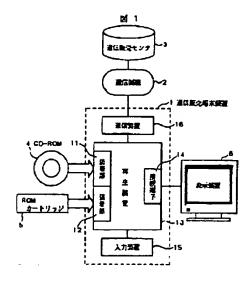
(74)代理人 弁理士 宮田 和子

(54) [発明の名称] 通信販売増末装置

(57)【要約】

【課題】決数の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売センタに、通信回線を介して開島を注文する通信販売端末装置において、利用者が行う商品の<u>往文予順を開業化させる。</u>

【解決手段】通信販売編末装置1において、再生業費13は、販売対象の商品に関する情報である商品カタログ情報をCD-ROM4から試み出して表示装置6に表示する。また、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するために必要な情報である接続情報と、通信販売センタ3が特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者は開催報とをROMカートリッジ5から読み出し、該接続情報を割いて通信要売センタ3との間を接続するよう、通信管房19を制御すると共に、該算用者識別情報と、利用者が入力装置15から往久損がを入りした商品に関する情報であるほ文質品情報とを通信販売センタ3に送信するよう、通信装置16を制御する。



【特許請求の確應】

【請求項1】所定の複数の利用者ごとは、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売 センタに、通信回線を介して商品を注文する通信販売端 米装置であって、

商品の住文指示の入力を受付ける入力装置と、 少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な装着部と、 表示装置を接続可能な接続選手と、

上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続する 通信装置と、

上記装蓄部に装着された記憶媒体に記憶されている。販売対象の商品に関する情報である商品カタログ情報、上記通信販売センタが特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者識別情報、および、上記通信販売センタとの耐を通信回線を介して接続するために必要な情報である接続情報を読み出す事生装置とを備え、上記再生装置は、

読み出した商品カタログ情報を、上記接続端子に接続された表示装置に表示する手段と、

読み出した技統情報を用いて、上記通信販売センタとの 間を油店回線を介して接続するよう、上記通信装置を制 調する手段と、

読み出した利用者識別情報、および、上記入力装置が注 文治示の入力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、上記通信販売センタに送信するよう、上記通信販売センタに送信するよう。上記通信装置を制御する手段とを有することを特徴とする通信販売端末復費。

【請求項2】請求項1配載の通信販売端末装置において、

上記抜者部に装着される記憶媒体は、

上配的品のタログ情報が記憶されているCD~ROM と、上配利用者識別情報が記憶されている。上記CD ROMとは別の記憶媒体との2つの記憶媒体であり、 上記接続情報は、上記2つの記憶媒体のうちのいずれか

一方に記憶されていることを特徴とする通信販売場本装置。

【請求項3】請求項1記載の通信販売端末装置において。

上記装者等に装着される記憶媒体は、

上起商品カタコグ情報が記憶されている、誘わ出し専用の第1の記憶領域と、上記利用者監別情報および上記検 続情報が記憶されている、1度だけ書き込みが可能な第 2の記憶領域とからなる光ディスタであることを特徴と する通信的生績末装置。

【註水項4】所定の決策の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶取消している通信販売 センタに、通信回導を介して商品を選案する通信販売業 末装置であって、

商品の作文指示の人力を受付ける人力装置と、 少なくとも1つの記憶媒体を接着可能な装着話と、 表示装置を接続可能な接続端子と、

上記通信販売センタとの開を通信回線を介して接続する 通信装置と、

上記通信販売センタが特定の利用者情報を識別するため に必要な情報である利用者識別情報、および、上記通信 販売センタとの間を通信回線を介して接続するために必要な情報である接続情報が記憶されているROMと、

上記装着器に投資された配信媒体に記憶されている。版 元対象の商品に関する情報である商品カタログ情報を読 み出す再生装置とを備え、

上記再生装置は、

敵み出した商品カタログ情報を、上記接続端子に接続された表示装置に表示する手段と、

上記ROMに記憶されている接続情報を用いて、上記通信販売センクとの間を通信回線を介して接続するよう、 上記通信装置を開御する手段と、

上記ROMに記憶されている利用者識別情報、および、 上記入力装置が注文指示の入力を受付けた商品に関する 情報である往文商品情報を、上記通信販売センタに送信 するよう、上記通信装置を制御する手段とを有すること を特徴とする通信販売端末装置。

【請求項5】 所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関 する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売 センタに、通信可義を介して商品を建立する通信販売場 末階費であって、

商品の建文指示の入力を受付ける入力装置と、

少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な怯着部と、

表示装置を接続可能な接続端でと、

上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続する 通信装置と、

記題信販売センタが特定の利用者情報を識別するために 必要な情報である利用者職別情報、および、正記通信販 元センタとの間を通信回線を介して接続するために必要 な情報である接続情報が、上記通信販売センタから送信 されて書き込まれることによって記憶されている不輝発 性メモリと、

上記装着部に装着された配憶媒体に配憶されている。販 押計象の商品に関する情報である商品カタログ情報を設 み出す再生装置とを備え。

上記再生装置は、

読み出した商品カタログ情報を、上記技能端子に接続された表示装置に表示する手段と、

上記不確発性ノモリに記憶されている接続情報を用いて、上記通信販売センタ上の間を通信回義を介して接続するよう、上記通信装置を制御する手段と、

上記不運発性メモリに記憶されている利用者識別提舉、および、上記入力装置が注文構示の入力を受付けた商品に関する情報である往文部品標準を、上記通信販売センタに近信するよう、上記通信販置を制御する手段とを負することを持续とする前信も原案を提高。

【請求項6】所定の複数の利用者ごとに、採利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売 センタに、通信回線を介して商品を注文する通信販売場 末装置であって、

商品の注文指示の入力を受付ける入力装置と、 少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な装着認と、 表示装置を接続可能な接続端子と、

上記通信販売センタミの間を通信回線を介して接続する 通信装置と、

上記通信販売センタが特定の利用を情報を識別するため に必要な情報である利用者識別情報が、上記通信販売センタから送信されて書き込まれることによって記憶され ている不優発性メモリと、

上記装着部に装着された記憶媒体に記憶されている。販 飛対象の商品に関ける情報である商品カタログ情報。および、上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接 続するために必要な情報である接続情報を読み出す再生 装置とを備え。

上記再生装置性、

試み出した商品カタログ情報を、上記接続場子に接続された表示装置に表示する手段と、

読み出した接続情報を用いて、上記通信販売センタとの 間を通信回線を介して接続するよう、上記通信装置を制 御する主義と、

上記不揮発性メモリに記憶されている利用者識別情報、 および、上記入力装置が生文増示の入力を受付けた商品 に関する情報である往文商品情報を、上記通信販売セン 夕に透信するよう、上記通信装置を制御する手段とを有 することを特徴とする通信販売端末装置。

【請求項?】所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶除存している近征販売センタに、通信回線を介して商品を注文するゲース機であって。

商品の注文指示の人力を受付ける入力装置と、

少なくとも1つの記憶媒体を挟着可能な装着部と、

表示古聞を接続可能な接続場下と、

上記波者部に装着された記憶媒体に記憶されているプログラムを読み出して実行する再生装置とを備え、

上起再生装置は、

競み出したプログラムを実行することで、

上記装着学に接着された記憶媒体に上記プログラムと共に記憶されている。販売対象の商品に関する情報である 商品カタログ情報を読み出し、採み出した商品カクログ 情報を上記接続機子に接続された表示装置に表示する処理と、

上記法を部に接着された記憶媒体に上記プログラムと共 に立憶されている。上記通信販売センタとの間を通信回 策を介して接続するために必要な情報である接続情報を 歳み出し、読み出した接続情報を用いて、上記通信販売 センクとの間を通信回聴を介して接続する施理と、 上記芸者部に装着された記憶製体に上記プログラムと共に記憶されている、上記通信販売センタが特定の利用者 情報を裁別するために必要な情報である利用者識別情報 を読み出し、読み出した利用者識別情報、および、上記 入力装置が注文指示の入力を受付けた商品に関する情報 である注文商品情報を、上記通信販売センタに送信する 短速とを実現することを特徴とするデーム機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信販売センタに 通信回線を介して商品を洗文する通信販売端末装置に関 する。

[0002]

【従来の技術】現在、商品カタログによって利用者に商品を注文させ、利用者が注文した商品を終取用者の自宅 等に配達するという商品の表売方法である、通信販売が 普及している。

【9003】 このような通信販売において、利用者は、通信販売業者から提供される商品カタログを見て、注文したい商品がある場合には、該商品を注文するために必要な情報である注文情報を、電話、ファクシミリ、郵便等で、通信販売業者に通知するようになっている。

【0004】なお、注文情報は、例えば、商品に固有に付与されている商品コード等の、注文中る商品に関する情報である主文商品情報と、例えば、利用者の仕所、氏冬、電話番号等の、商品を注文する利用者に関する情報、である利用者情報とからなるものである。なお、利用者が商品の代金をクレジットカードで支払う場合には、利用者情報には、利用者が所持するクレジットカードのカード番号が含まれる必要がある。

【0005】また、最近では、パソコン通信を利用した。 通信販売も客及しつつある。

【0006】パソコン通信を利用した通信販売において、利用者は、電話目録を利用したパソコン通信によって一般のNET同にアクセスし、アクセス先から提供される商品カクログ情報を見て、建文したい商品がある場合には、政商品を注文するために必要な情報である注文情報を、アクセス先に送信するようになっている。このとき、利用者は、パソコンに設けられたキーボードからに文情報を入力するようになっている。なお、利用者は、NET同にアクセスするために必要な電話番号等の接続流転を、パソコンに設けられたキーボードからさらに入力する必要がある。

【0007】きらに、特徴平3-105496月公園に 記載されているように、通信販売センタに通信回線を介 して商品を注文するための専用の端末装置である「通信 販売端末装置」が考集されている。

【0008】この通信販売端末装置は、CD-ROM再生装置と、ディスプレイと、キーボードとを備え、CD-ROMに配換されている食

品カタログ情報を再生してディスプレイに要示するようになっている。そこで、利用者は、ディスプレイに要示された商品カタログ情報を見て、沈文したい商品がある場合には、該商品を注文するために必要な情報である注文情報を、キーボードから入力するようになっている。 【9009】また、この通信販売装置は、クレジットのナード番号を読み取るための読取装置をさらに備え、利用者が入力した注文情報、および、緩取装置が読み取ったカード番号を、通信販売センタに送信するようになっている。

[0010]

【発明が解決しようとする課題】上述した商品カタログを利用した通信販売においては、利用者が電話で作文情報を通信販売業者に通知することで商品を注文する場合は、利用者が定文情報を読み上げなければならないという類のしさがあり、また、利用者と電話を受付けた担当者との間で伝達ミスが生じるという危険性がある。また、利用者がファクシミリや郵便で注文情報を通信販売業者に通知することで商品を注文する場合は、利用者が准文情報を達文用紙に書き込まなければならないという項わしさがあり、また、ファクシミリや郵便で通知したは文情報が確実に通知されたか合かを利用者が判断することができないという不安がある。

【0011】また、上述したパソコン通信を利用した通信販売、および、上述した通信販売掲末装置を利用した通信販売においては、人手を介さなくても寄むので、伝達ミスが生じる危険性はないものの、利用者がキーボードから注文情報を入力しなければならないという類わしまがある。

【0012】時に、注文情報は、注文商品情報および利用者情報からなることから、情報量が大きくなり、利用、者の類担しさも大きくなる。

【0013】ところで、注文情報のうちの往文商品情報 は、非文の都度、その内容が異なるものとなるが、<u>注文</u> 情報のうちの利用質情報は、特に利用者からの要議がない限り、その内容が変更されることはない。

【0014】子こで、通信販売センタが、利用名信報を 括して記憶保持しておくようにすれば、利用者は、注 文の都度、自身の利用者情報を通知しなくです。自身の 利用名情報を適別するために必要な情報のみを通知すれ が終わようになる。

【0015】本発明の目的は、上途した点に音目し、通 位販売センクに通信回線を介して商品を建文する通信駅 売端末装置において、利用者が行う商品の建文手順を展 速化することにある。

100161

【護額を解決するための手段】 上記目的を達成するため に、本発明は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に 関する行報である利用者情報を記憶保持している通信販売 売ヒングに、通信回線を介して商品を消失する通信販売 端末装置であって、(1) 商品の注文指示の入力を受付ける入力装置、(2) 少なくとも1つの配憶媒体を苦着可能な装着篩、(3) 表示装置を接続可能な接続端子、

(4) 上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続する通信装置、(5) 上記接着部に決着された記憶は体に記憶されている。販売対象の商品に関する情報である商品カタログ情報、上記通信販売センタが特定の利用者情報を機別するために必要な情報である利用者識別情報、および、上記通信販売センタとの間を通信記録を介して接続するために必要な情報である違続情報を認み出す再生装置、を備えるようにしている。

【0017】そして、上記再生装置は、(ア) 読み出した商品カタログ情報を、上記接続結子に接続された表示装置に支示する手段、(イ) 読み出した接続情報を用いて、上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続するよう、上記通信装置を制御する手段。(ウ) 読み出した利用者環期情報、および、上記入力装置が注文指示の人力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、上記通信販売センタに透信するよう、上記通信販費を制御する手段、を有するようにしている。

【0018】また、上記目的を達成するために、本発明 は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報 である利用者情報を記憶保持している通信販売センタ に、通信回線を介して商品を注文する通信販売端末装置 であって、(1)商品の注文指示の人力を受付ける入力 波置、(2)少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な破 着部、(3)表示装置を接続可能な接続端子、(4)上 記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続する通 信装置、(5) 上記通信販売センタが特定の利用者情報 を識別するために必要な情報である利用者識別情報。お よび、上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接 統するために必要な情報である接続情報が記憶されてい るROM、(6)上記装着的に装着された記憶媒体に記 憶されている、販売対象の商品に関する情報である商品 カタコダ情報を読み出す再生装置、を備えるようにして いる。

【0019】そして、上記再生装置は、(ア) 読み出した商品スタログ情報を、上記接続端子に接続された支条時間に表示する手段、(イ) 上記ROMに記憶されている接続情報を用いて、上記通信収売センタとの間を通信回線を介して接続するよう、上記通信携度を制御する手段、(ウ)上記ROMに記憶されている利用者識別情報、および、上記人力装置が注支援示の入力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、上記通信販売センタに送信するよう、上記通信装置を制御する手段、を有するようにしてる。

【9020】また、上記目的を達成するために、本先明は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売センタに、通信回線を介して商品を採文する通信販売端末装置。

であって、(1) 商品の注文指示の人力を受付ける入力 装置、(2) 少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な接 着部、(3) 表示装置を接続可能な接続端子、(4) 出 記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続する通 信装置、(5) 配通信販売センタが特定の利用者構解を 識別するために必要な情報である利用者識別情報、およ び、上記通信販売センタとの間を通信回線を介して接続 するために必要な情報である接続情報が、上記通信販売 センタから送信されて書き込まれることによって記憶されている不潔発性メモリ、(6) 上記装着部に装着され た記憶選供に記憶されている、販売対象の商品に関する 情報である商品カタコグ情報を誘発出す再生装置、を備 まるようにしている。

【0021】そして、上記再生装置は、(ア) 説み割した商品カタログ情報を、上記接続場子に接続された表示装置に表示する手段、(イ)上記不揮発性メモリに記憶されている接続情報を用いて、上記通信販売センタとの問き通信回線を介して接続するよう、上記通信装置を制御する手段、(ク)上記不懈発性メモリに記憶されている利用者識別情報、および、上記入力装置が往文指示の人力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、上記通信販売センタに返信するよう、上記通信装置を制御する季段、を有するようにしている。

【0022】また、上記目的を達成するために、水発明 は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報 である利用者情報を記憶保持している通信販売センタ ド、通信回線を介して商品を注文する通信販売端末装置 であって、(1)商品の注文指示の入力を受付ける入力 装置、(2)少なくとも1つの記憶媒体を装着可能な装 着節、(3)表示装置を接続可能な接続期子、(4)上 記通信販売センタとの間を通信回線を介して技能する通 信装置、(5)上記通信販売センタが特定の利用者情報 を識別するために必要な情報である利用者識別情報が、 上記通信販売センタから透信されて書き込まれることに よって記憶されている不解発性メモリ、 (6) 上記装着 部に決着された記憶媒体に記憶されている、販売対象の 商品に関する情報である新品カタロジ情報、および、上 記通信販売センタとの間を通信回線を介して核糖するだ めに必要な情報である接続情報を読み出す再生装置、を 獲えるようにしている。

【0023】そして、上記再生装置は、(ア)競力出した商品カタログ情報を、上記機能機子に接続された表示 要置に表示する手段。(イ)競斗出した接続情報を用いて、上記通信販売中ンタとの間を通信回線を介して接続するよう、上記通信装置を勘御する手段。(ウ)上記不審発性メモリに配信されている利用者識別授報、および、上記人力装置が往交援示の入力を受付けた商品に関する情報である注文商品信事を、上記通信販売センタに透信するよう、一記通信要置を制御する手段、を有するようにしている。 100241

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0023】まず、本発明の通信販売端末装置の第1の 実施形態について、図1~図6を用いて説明する。

【0026】図1は本発明の通信販売端未装置の第1の 実施形態を示すプロック図である。

【0027】河中、1は通信販売端本装置、2は通信値 源、3は通信販売センタ、4はCD-ROM、5はRO Mカートリッジ、6は麦売装置である。

【0028】通信販売センタ3は、所定の複数の利用者 ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶 保持している。

【0029】ここで、利用る情報は、例えば、利用者の 住所、爪名、電話番号、クレジットカードのカード番 号、銀行の口座番号等を表す各種情報であるようにする ことができる。

【0030】第1の実施形態においては、(1) 販売対象の商品に関する情報である商品カケログ情報が記憶されているCD-ROM4、(2) 通信販売センタ3が特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者識別情報と、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するために必要な情報である接続情報とが記憶されているROMカートリッジ5、の2つの記憶媒体を用いるようにしている。

【0031】ここで、商品カタログ博報は、例えば、商品の外域を表す情報(静止画データや動画データ)、商品の説明を表す情報(音声データやケキストデータ)、商品に固有に付与されている商品コード情報(テキストデータ)等であるようにすることができる。

【0032】また、利用名磁別情報は、例えば、利用者 に固有に付与されている利用者コード情報であるように することができる。

【0033】また、接続情報は、例えば、通信販売センタ3の布託番号を表す情報であるようにすることができる。

【0034】そこで、図1に示すように、通信販売端本 映画1年、CD ROM4を装着可能なCD-ROM数 着部11と、ROMカートリッジ5を接着可能なROM カートリッジ装着部12とを備えるようになっている。 【0035】なお、CD-ROM4およびROMカート リッジ5は、共に、通信販売集者から利用者に提供されるようになっている。

【0036】詳しくは、簡品カタログ押刊は、全ての利用者に共通する内容であるので、通信販売業者は、商品カタログ情報が更要されたときなどに、適宜、商品カタログ情報を記憶したCD-ROMでを利用者に提供する。また、利用者離別情報は、利用者ごとに異なる内容であるので、通信販売業者は、利用者との間で通信販売を実施する契約を交わして利用者情報を入手したとき

に、1度だけ、該利用者に関有に行うした利用者意別情報と接続情報とを記憶したROMカートリッジ5を、該利用者に提供する。なお、利用者が転居した場合など、利用者情報を変更する必要が年じた場合でも、通信販売センタ3が記憶保持している利用者情報を変更すればよく、利用者識別情報を変更する必要はないので、通信販売業者は、ROMカートリッジ5を1度だけ利用者に提供さればよい。

【0037】また、図1に示すように、近信販売端末度 間1は、表示装置6を接続可能な接続場チ14と、商品 の往文掲示の入力を受付ける入力装置15と、通信販売 センタ3との間を適信回線2を介して接続する通信装置 16とを構えている。

【0038】さらに、図1に示すように、通信販売結束 装置1は、CD ROM装着部11に接着されたCD-ROM4に記憶されている商品カタログ情報、並びに、 ROMカートリッジ装着部12に装着されたROMカー トリッジ5に記憶されている利用者識別情報および接続 情報を読み出す再生装置13を備えている。

【0039】再生装置13は、詳しくは、CD ROM 装着部11に装着されたCD-ROM4から読み出した商品のタログ情報を、接続端子14に接続された要示装置6に表示する。また、ROMカートリッジ接着部12に接着されたROMカートリッジ5から読み出した接続情報を用いて、通信装置16が通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するよう制御する。また、ROMカートリッジ接着部12に装着されたROMカートリッジ5から試み出した利用者強別情報、および、入力装置15が往次指示の入力を受付けた商品に関する情報を、通信装置16が通信販売センタ3に送信するよう制御する。

【0040】このように、通信販売機束装置1の動作は、実際には、再生装置13の動作によって実現されるものである。

【0041】以下、再生装置13の動作について、図2を用いて説明する。

【0.04.2】図2は円生装置1.3の動作の流れを示せフ ローチャートである。

【0043】なお、再生装置13は、内部に設けられたマイクロプロシッサがプログラムを実行することで、その動作を行うものである。マイクロプロシッサが実行するフログラムは、内部に設けられたプログラムROMに定慮されているようにしてもよいし、CD ROM4およびROMカートリッジ5のいずれか。方に記憶されているようにしてもよい。

【0044】利用者は、適信販売を利用する際に、まず、要示法置多を接続端子14に接続すると共に、適信 販売業者から提供されたCD-ROM4およびROMカートリッジらを、各々、CD-ROM装着等11まにび ROMカートリッジと検絡12に決着し、適信販売端末 装置 1をお動する。

【0045】 図2に示すように、通信版売機未装置1が 起動されると、再生装置13は、CD ROM装着部1 1に接着されたCD-ROM4から商品カタログ情報を 認み出し、接続端子14に接続された表示装置6に表示 するので(ステップ201)、利用者は、商品の注文指示を入力装置15から入力することができる。

【0046】ここで、再生装置13が商品カタログ情報を表示装置6に表示する様子、および、利用者が商品の 往文指示を入力装置15から入力する様子の一例について、区3~図6を用いて裁削する。

【0047】なお、以下に説明する例では、再生装置13が、利用者が入力装置15から入力する指示を助けた、既隣的に、商品カタログ情報を表示装置6に表示するようになっているが、商品カタログ情報の表示方法や注文指示の入力方法は、これに限るものではない。

【9048】再生裝置13は、まず、図3に示すように、商品の種別を表すメニュー両面300を表示し、利用者は、メニュー画面300において、所望の種別を遺伏する旨の資産を入力する。

【0049】図3では、利用者が「ビデオカメラ 30 1を選択する旨の指示を入力した場合を示している。

【0050】利用者が「ビデオカメラ」301を選択する旨の指示を入力すると、再生法置13は、固4に示すように、「ビデオカメラ」の商品名を表すカタログ画面400を表示し、利用者は、カタログ画面400において、所望の商品名を選択する旨の指示を入力する。

【0051】図4では、利用者が「商品1」401を選択する旨の指示を入力した場合を示している。なお、利用者は、「メニュー: 402を選択する旨の指示を入力することで、図3に示すメニュー両面300に戻すことができる。

【0052】利用者が「商品1+401を選択する号の 指示を入力すると、再生接置13は、図5にポテよう に、「商品1」を紹介する商品紹介画面500を表示 し、利用者は、商品紹介画面500において、紹介されている商品を注文したい場合には、「購入金宝」501 を選択する行の指示を入力する。

【0053】図5では、海点紹介画面500が、「商品1」の外観を表す静止画データや動画データが表示される領域502と、商品の特徴、サイズ、価格を表すテキストデータが表示される領域603とから構成されるようになっている。なお、利用者は、「メニュー」504を選択する旨の指示を入方することで、図3に示けメニュー画面300に戻すことができる。

【0054】また、商品紹介画面500において、利用 どが「注文」505を選択する日の指示を入力すると、 事件装置13は、図6に示すように、それまでに、購入 金宝 501を選択する日の指示が入力された商品名の 電路よびそれらの商品の合計会務を表すままの面60

0を表示する。

【0055】なお、再生務度13は、巨文両面600を 表示するためには、「購入希望」501を選択する旨の 指示が入力される度に、対応する商品名を表す情報を、 内郷に設けられたメモリに記憶保持しておく必要がある。

【0056】利用者は、注文阿五600の内容を確認し、「実行」601を選択する旨の指示を入力することで、商品の建文指示の入力を終了することができる。なお、利用者は、「メニュー」602を選択する旨の指示を入力することで、図3にポポメニュー画面300に戻すことができる。

【0057】さて、図2に戻って、利用者が商品の注文 情示の入力を終了すると(ステップ202)、再生装置 13は、ROMカートリッジ装着部12に装着されたR OMカートリッジ5から接続情報を読み出す(ステップ 203)。

【0058】続いて、再生装置13は、流み出した接続情報を通信装置16に出力することで、接接結構報を用いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するよう、通信装置16を制御する(ステップ204)。

【0059】例えば、接続情報が通信販売センタ3の電話番号を表す情報である場合には、通信装置10は、再生装置13から出力された接続清報が表す電話番号をダイヤルして通信販売センタ3に対して発酵することで、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続する。

【0060】通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されると、再生装置13は、ROMカートリッジ設着部12に装着されたROMカートリッジうから利用者識別情報を軽み出すと共に(ステップ205)。注文指示が入力された商品についての正文商品情報を作成する(ステップ206)。

【9061】ステップ206では、例えば、再生装置1 3は、CD-ROM装着部11に装着されたCD-RO M4に記憶されている商品カクログ情報のうちから、社 文指示が入力された商品に固有に付与されている商品コード情報(すなわち、「購入発望」301を選択する質 の指示が入力される度にメモリに記憶保持しておいた商品名を表す情報に対応する商品コード情報)を読み出すことで、注文商品情報を作成することができる。

【0062】続いて、再生装置(3は、ステップ205で読み出した利用番談別情報、および、ステップ206で作成した池文商品情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を通信回線2を介して通信販売センタ3に返信するよう、通信装置16を制御する(ステップ207)。

【0063】これにより、通信装備16は、再生装置1 3から出力された利用を識別情報および決支商品情報 を、通信回線2を介して通信販売センタ3に抵信するので、通信販売センタ3は、通信販売端末装置1から送信された利用者磁期情報によって、自身が配慮保持している利用者情報を特定し、商品を注文した利用者を強別することができる。また、通信販売センタ3は、通信販売場末提問1から送信された洋文商品情報によって、利用者が注文した商品を載別することができる。

【0064】なお、通信販売センタ3は、通信販売開末 装置1から送信された利用者識別情報および注文商品情報に基づいて利所した受注結果を、通信販売端末結園1 に返送することができる。

【0065】例えば、油信販売センタ3は、利用者が注 文した商品の納料を表すメッセージ情報を、受注結果と して返送することができる。また、例えば、利用者情報 が利用者の遺入限度額を含むようにした場合に、利用者 が注文した商品の合計金額が満入限度額を超えたなら ば、その旨を表すメッセージ情報を、受注結果として返 送することができる。

【0066】さて、通信販売端末装置1においては、通信販売センタ3から返送された受注結果は、通信装置1 6によって受信されて再生装置13に出力される。

【0067】そこで、再生装置13は、通信装置16から受定結果が出力されると(ステップ208)、接受注 結果を表示装置6に表示してから(ステップ209)、 通信販売センタ3との間を接続している通信回線2を切 断するよう、通信装置16を制御する(ステップ21 の)。

【0068】以上説明したように、本糸明においては、通信販売端末装置1は、利用者情報を記憶保持している通信販売センタ3に通信回線2を介して商品を注文する際に、接続情報を用いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続すると共に、往文商品情報および利用者協別情報を通信販売センタ3に送信するようにようにしている。

【0069】時に、利用者識別情報および接続情報は、通信販売軸来装置1に装着されるROMカートリッジもに下め記憶されていることから、利用者は、注文商品情報の元となる注文道がを入力だけで、確永は入力する必要があった利用者情報を入力する必要がなくなり、接続情報も入力する必要がなくなる。

【0070】従って、木発明によれば、利用者が行う商品の注文手順を確審化することが可能となる。

【0071】なお、上述した第1の実施影態においては、接続情報がROMカートリッジ5に配價されているようにしているが、CD-ROM4に配價されているようにしてもよい。

【0072】また、上述した第1の海病形態においては、通信販売端末法置1が、利用者識別情的を、注文底 品情報を非に通信販売サンタ3に送信せるようにしているが、通信販売センタ3との間が運ば回復2を介して必 続されたときに、通信販売センタ3からの指示に従って、注文商品情報より先に、利用者識別情報を送信する ようにしてもよい。

【0073】次に、木発明の通信販売端末装量の第2の 実施形態について、図7および図8寿用いて説明する。

【0074】図7は本発明の通信販売端末装置の第2の 実施形態を示すプロック図である。

【0075】図中、1は通信販売端末装置、2は通信回線、3は通信販売センタ、6は表示装置、7は光ディスクである。

【0076】通信販売センタ3は、デ定の複数の利用者 ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶 保持している。

【0077】ここでも、上途と同様に、利用者信頼は、 倒えば、利用者の住所、氏名。南話番号、クレジットカードのカード番号、銀行の口度番号等を表す各種情報であるようにすることができる。

【0078】第2の実験形態においては、(1) 販売対象の商品に関する情報である商品カタログ情報が記憶されている、謎み出し専用の第1の記憶領域、(2) 通信販売センタ3が特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者識別情報と、通信販売センタ3との間を通信回籍2を介して接続するために必要な情報である接続情報とが配憶されている。1度だけ書き込みが可能な第2の記憶領域、からなる1つの記憶導体である光ディスク7を用いるようにしている。

【0079】 ここでも、上述と同様に、商品カタログ情報は、商品は、商品の外観を要す情報(静止面データや動画データ)、商品の説明を要す情報(音声データやデキストデータ)、商品に固有に付与されている商品コード情報(デキストデータ)等であるようにすることができる。

【0080】また、上述と関係に、利用者識別情報は、 例えば、利用者に関右に付与されている利用者ボード情報であるようにすることができる。

【0081】また、上述と同様に、接続情報は、例えば、通信販売センタ3の電話番号を表す情報であるよう にすることができる。

【0082】そとで、関チは示すように、通信販売輸表 装置1は、光ディスクチを装着可能な光ディスク装着部 1.7を鍛えるようになっている。

【0083】なお、光ディスク7は、通信販売業者から 利用者に提供されるようになっている。

【0084】詳しくは、商品カクログ情報は、全ての利用者に共通する内容であるので、通信販売業者は、商品カクログ情報が更新されたときなどに、適宜、商品カクログ情報を雇主の記憶観望に制度した光ディスクでを大量生産する。また、利用希談別情報は、利用者ごとに異なる内容であるので、通信販売業者は、東上の記憶組成に商品カタコグ情報を記憶した光ディスクでの各々につ

いて、利用者識別情報と接続情報とを第2の記憶領域に 書き込んでから、該光ディスク7を、第2の記憶領域に 書き込んだ利用者識別情報に対応する利用者に提供する。 なお、利用者識別情報は、通信販売業者が、利用者 との間で通信販売を実施する契約を交わして利用者情報 を入手したときに、該利用者に囚有に付与されるもので ある。

【0085】また、図7に示すように、通信販売端末装置1は、表示装置6を接続可能な接続端子14と、商品の注文指示の入力を受付ける人力装置15と、通信販売センタ3との間を通信回額2を介して接続する通信装置16とを備えている。

【0086】さらに、図7に示すように、通信販売端末 装置1は、光ディスク装着部17に装着された光ディス ク7中の第1の記憶領域に記憶されている商品カタログ 情報、並びに、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第2の記憶領域に記憶されている利用と譲 別情報および接続情報を読み出す再生装置13を備えている。

【9087】再生装置13は、弾しくは、光ディスク接着部17に装着された光ディスク7中の第1の記憶領域から読み出した商品カクロダ情報を、接続端子14に接続された表示装置6に表示する。また、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第2の記憶領域から読み出した接続情報を用いて、通信装置16が通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するよう制御する。また、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第2の記憶領域から誘み出した利用者識別情報、および、入力装置15が注文指示の人力を受付けた問品に関する情報である注文商品情報を、通信装置16が通信販売センタ3に送信するよう制御する。

【0088】このように、通信販売増末装置1の動作は、実際には、再生装置13の動作によって実現されるものである。

【0089】以下、再生装置13の動作について、図8 を用いて設別する。

【0090】図8は再生資産13の動作の流れを示すプローチャートである。

【0091】なお、再生表置13は、内部に設けられたマイクロブロセッサがプログラムを実行することで、その動作を行うものである。マイクロブロセッリが実行するプログラムは、内部に設けられたプログラムROMに記憶されているようにしてもよいし、光ディスクで中の第1の記憶領域および光ディスクで中の第2の記憶領域のいずれか一方に記憶されているようにしてもよい。

【0092】利用者は、通常販売を利用する際に、まず、表示装量6を接続端子14に接続すると共に、通信販売業者から提供された光ディスクで充ディスク装着部17に接着し、連信販売箱未装置1を起動する。

【0093】図8に示すように、通信販売端末装置1が

起動されると、再生装置13は、光ディスク等者部17 に装着された光ディスクで中の第1の記憶領域から商品 カタログ情報を読み出し、接続幾了14に接続された表示装置6に表示するので(ステップ801)、利用者 は、商品の注文指示を入力装置16から入力することが できる。

【0094】なお、再生装置13が簡品カタログ情報を表示する様子、および、利用者が商品の建文指示を入力する様子の一例は、上述した通りである。

【0095】利用者が商品の注文指示の入力を終了すると(ステップ802)、再生装置13は、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第2の記憶領域から接続情報を認み出す(ステップ803)。

【0096】続いて、再生装置13は、流み出した接続情報を通信装置16に出力することで、誤接執情報を用いて通信販売センタ3との間を通信回報2を介して接続するよう、通信装置16を制御する(スプップ804)。

【0097】例えば、核結情報が通信販売センタ3の電話番号を表す情報である場合には、通信装置16は、再生装置13から出力された接続情報が表す電話番号をダイヤルして通信販売センタ3に対して発明することで、通信販売センタ3との間を通信回線9を介して接続する。

【0098】通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されると、再生装置13は、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第2の配憶領液から利用者識別情報を読み出すと共に(ステップ805)、注文指示が入力された商品についての企業等品情報を作成する1ステップ806)。

【0099】ステップ806では、例えば、再生装置13は、光ディスク装着部17に装着された光ディスク7中の第1の記憶領域に記憶されている商品カクログ情報のうちから、法文指示が入力された商品に囚有に付かされている商品コード情報を認み出すことで、社交商品情報を作成することができる。

【0100】続いて、再生装置13は、ステップ805 で読み出した利用者識別情報、および、ステップ806 で作成した建文質品情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するよう、通信装置16を制御する(ステップ807)。

【0101】これにより、適信装置16は、再生装置13から出力された利用者識別便朝および往文商品情報を、通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するので、通信販売十ンタ3は、通信販売端末装置1から送信された利用者識別情報によって、自身が起憶保持している利用者情報を特定し、商品を注文した利用者を識別することができる。また、通信販売センタ3は、通信販売構業装置1から透信された洋文商品情報によって、利用

者が注文した商品を識別することができる。

【0102】なお、通信販売センタ3は、通信販売基末 装置1から送信された利用者識別情報および往文商品情 銀に基づいて判断した受政結果を、通信販売端末装置1 に返送することができる。

【0103】例えば、通信販売センタ3は、利用者が注 文した商品の納期を表すメッセージ情報を、受証結果と して返送することができる。また、例えば、利用者情報 が利用者の購入限度額を含むようにした場合に、利用者 が注文した商品の合計会組が購入限度額を超えたなら ば、その旨を表すメッセージ情報を、受洗結果として返 送することができる。

【0104】さて、通信販売端末装置1においては、通信販売センタ3から返送された受流結果は、通信装置1 6によって受信されて再生装置13に出力される。

【0105】そこで、再生装置13は、通信装置16から受性結果が出力されると(ステップ808)、該受性結果を表示装置6に表示してから(ステップ809)、通信販売センタ3との間を接続している通信回線2を切断するよう、通信装置16を制御する(ステップ810)。

【9196】以上説明したように、本発明においては、通信販売端末装置1は、利用者情報を記憶保持している通信販売センタ3に通信回線2を介して商品を注欠する際に、接続情報を用いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続すると共に、注文商品情報および利用者線別情報を通信販売センタ3に通信するようにようにしている。

【0107】特に、利用者臨別情報および接続情報は、 通信販売端末装置1に装着される光ディスクチにそめ記 ゆされていることから、利用者は、注文商品情報の元と なる住文指示を入力だけで、従来は入力する必要があっ た利用者情報を入力する必要がなくなり、接続情報も入 力する必要がなくなる。

【0108】従って、本発明によれば、利用者が行う奇 品の建文手順を簡素化することが可能となる。

【9109】なお、上述した第2の実施が悪においては、通信は連携未接置1が、利用音識別情報を、往文商品情報を共に通信販売センタ3に活信するようにしているが、通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されたときに、通信販売センタ3からの指示に従って、注文商品情報より先に、利用者識別情報を返信するようにしてもよい。

【0110】次に、本発明の通信販売指案裏置の第3の 実施影響について、面9および図10を無いて説明を る。

【0111】図9は本発明の油信販売端末装置の第3の 実施形態を示すプロック図である。

【0112】図中、1は通信販売端末装置、2は通信回 銀、3は通信販売センタ、3はCD ROM、6は表示 装置 RHROMである。

【0113】通信販売センタ3は、所定の複数の利用者ごとに、設利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している。

【0114】 ここでも、上述と可様に、利用者情報は、 例えば、利用者の住所、氏を、電話番号、クレジットカードのカードは号、銀行のC座番号等を表す各種情報で あるようにすることができる。

【0115】第3の実施形態においては、(1) 販売対象の商品に関する情報である商品カタコグ情報が記憶されているCD・ROM4、(2) 通信販売センタ3が特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者裁別情報と、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するために必要な情報である接続情報とが記憶されているROM8、の2つの記憶媒体を用いるようにしている。

【0116】ここでも、上述と同様に、商品カタログ情報は、例えば、商品の外観を表す情報(静止画データや動画データ)、商品の説明を表す情報(音声データやテキストデータ)、商品に固有に付与されている商品コード情報(テキストデータ)等であるようにすることができる。

【0117] また、上述と同様に、利用者識別情報は、 例えば、利用者に関右に付与されている利用者コード情 対であるようにすることができる。

【0118】また、上途と同様に、接続情報は、例えば、通信販売センタ3の電話番号を表す情報であるようにすることができる。

【0119】そこで、図りに示すように、通信販売端末 接置1は、CD・ROM4を装着可能なCD ROM装 着部11を煽えるようになっており、ROM8を内蔵す るようになっている。

【0120】なお、CD ROM4は、通信販売業者から利用者に提供されるようになっている。

【0121】詳しくは、商品カタログ情報は、全ての利用者に共通する内容であるので、通常販売業者は、商品カタログ情報が更新されたときなどに、適宜、商品カタログ情報を記憶したCD-ROM4を利用者に提供する。

【0122】また、特に、第3の実施形態においては、 利用者護別情報および接続情報が、通信販売場末装置1 に内蔵されたROM8に記憶されるようになっているので、通信販売端末装置1自体も、通信販売業着から利用 者に提供されるようになっている。

【01月3】詳しくは、利用者誘別情報は、利用者ごとに異なる内容であるので、通信販売業者は、利用者との関で通信販売を実施する契約を受わして利用者情報を入手したときに、工度だけ、該利用者に関係に付与した利用者識別情報と接続情報とを書き込んだROMAを作成し、作成したROM8を内蔵した通信販売請未装置した。

該利用者に提供する。なお、利用者が転居した場合など、利用者情報を変更する必要が生じた場合でも、通信 販売センク3が配債保持している利用者情報を変更すればよく、利用者需集情報を変更する必要はないので、通信販売業者は、通信販売増工装置1を1度だけ利用者に提供すればよい。

【0124】また、図9に示すように、通信販売端末装置1は、表示装置6を接続可能な接続端子14と、商品の注文指示の入力を受付ける入力装置15と、通信販売センタ3との間を通信回議2を介して接続する通信装置16とを備えている。

【0125】さらに、図9に示すように、通信販売端末 装置1は、CD-ROM装着第11に装着されたCD-ROM4に記憶されている商品カタコグ情報、並びに、 ROM8に記憶されている利用者識別情報および接続情報を読み出す再生装置13を備えている。

【9126】再生装置131、詳しくは、CD-ROM 装着部11に装着されたCD-ROM4から読み出した 商品カクログ情報を、接続端子14に接続された表示装 置6に表示する。また、ROM8から読み出した接続情報を用いて、通信装置16が通信販売センク3との間を 通信回線2を介して接続するよう制御する。また、RO M8から読み出した利用者識別情報、および、入力装置 15が注文指示の入力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、通信装置16が通信販売センタ3に 送信するよう制御する。

【0127】このように、通信販売端末装置1の動作 は、実際には、再生装置13の動作によって実現される ものである。

【0128】以下、再生装置13の動作について、図1 0を用いて説明する。

【0129】図10は再生装置13の動作の流れを示す フローチャートである。

【0130】なお、再生装置13は、内部に設けられたマイクロプロセッサがプログラムを実行することで、その動作を行うものである。マイクロプロセッサが実行するプログラムは、内部に設けられたプログラムROMに記憶されているようにしてもよいし、CD ROM4およびROM8いずれか一方に記憶されているようにしてもよい。

【0131】利用者は、適信販売を利用する際に、まず、表示協震6を接続端子14に接続すると共に、適信販売業者から提供されたCD ROM4をCD ROM 装着部11に装着し、通信販売端末装置1を収動する。【0132】図10に示すように、通信販売端末装置1が起動されると、再生装置13は、CD-ROM 表常部11に装着されたCD ROM 4から商品カタログ情報を読み出し、接達場子14に接続された表示装置6に表示するので(ステップ1001)、利用者は、商品の注文指示を入力装置15から人力でることができる。

【9133】なお、再生装置13が商品カクログ情報を表示する様子、および、利用者が商品の注文指示を入力する様子の一例は、上述した通りである。

【0134】利用者が商品の注文指示の入力を終了する と(ステップ1002)、再生装置13は、ROM8か る接続情報を読み出す(ステップ1003)。

【0135】続いて、密生装置13は、読み出した接続 情報を通信装置16に出力することで、該接成情報を用 いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続 するよう、通信装置16を制御する(ステップ100 4)。

【0136】例えば、接続情報が通信販売センタ3の電話番号を表す情報である場合には、通信装置16元、再生決画13から出力された接続情報が表す電話番号をダイヤルして通信販売センタ3に対して発呼することで、通信販売センタ3との間を通信回議2を介して接続する。

【0137】通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されると、再生装置13は、ROM8から利用 者認別情報を読み出すと共に(ステップ1005)、注 文指示が入力された商品についての注文商品情報を作成 する(ステップ1006)。

【0138】ステップ1006では、例えば、再生装置 13は、CD-ROM装着部11に装着されたCD-ROM4に記憶されている商品カタロク情報のうちから、 注文指示が人力された商品に固有に付与されている商品 コード情報を認み出すことで、注文商品情報を作成する ことができる。

【0139】続いて、再生装置13は、ステップ100 5で読み出した利用者観別情報、および、ステップ10 05で作成した注文商品情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するよう、通信装置16を制御する(ステップ1007)。

【0140】これにより、通信製費16は、再生装置13から出力された利用者識別情報および注文商品情報を、通信回線2を介して通信販売増末設置1から送信された利用者識別情報によって、自身が記憶保持している利用者情報を特定し、商品を注文した利用者を識別することができる。また、通信販売センタ3は、通信販売増末装置1から送信された注文商品情報によって、利用者が再文した商品を識別することができる。

【0141】なお、通信販売センタ3は、通信販売結果 装置1から送信された利用者識別情報および往文商品情 限に基づいて判断した受作請果を、通信販売編末装置1 に返送することができる。

【0142】例えば、通信販売センタ3は、利用者が注 ました商品の納別を表すメッセージ情報を、受証需果と して返送することができる。また、例えば、利用者情報 が利用者の購入事度額を含むようにした場合に、利用者 が注文した商品の合計金額が購入現度額を超えたなら ば、その旨を要すメッセージ情報を、受許妨果として返 送することができる。

【0141】さて、通信販売掲末装置1においては、通信販売センタ目から返送された受性結果は、通信装置1 6によって受信されて再生装置13に出力される。

【0144】そこで、再生装置13は、通信装置16から侵圧結果が出力されると(ステップ1008)、禁受 建結果を表示装置6に表示してから(ステップ100 9)、通信販売センタ3との間を接続している通信回線 2を切断するよう、通信装置16を制御する(ステップ 1010)。

【0145】以上説明したように、本発明においては、 通信販売端末装置1は、利用者情報を記憶保持している 通信販売センク3に通信回線2を介して商品を注文する 際に、接続情報を用いて通信販売センタ3との間を通信 回線2を介して接続すると共に、注文商品情報および利用者識別情報を通信販売センタ3に送信するようによう にしている。

【0146】特に、利用者識別情報および接続情報は、通信販売端末装置1に内蔵されたROM8に予め記憶されていることから、利用者は、注文商品情報の元となる注文指示を入力だけで、従来は入力する必要があった利用者情報を入力する必要がなくなり、接続情報も入力する必要がなくなる。

【0147】従って、本発明によれば、利用者が行う商品の注文手順を簡素化することが可能となる。

【0148】なお、上述した第3の実施形態において (1、通信販売編末装置1が、利用者識別情報を、注文商 品情報を共に通信販売センタ3に送信するようにしてい るが、通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接 続されたときに、通信販売センタ3からの指示に従っ て、注文商品情報より先に、利用者識別情報を送信する ようにしてもよい。

【0 1 4 9】次に、<u>本発明の通信販売増末装置の第4の</u> 実施形態について、対11 一図13 を用いて説明する。

【0 1 5 0】図1 1 12本発明の通信販売端末装置の第4 の実施形態を示すプロック図である。

【0 | 5 | 1】図中、1 | 計通信販売線末装置、2 は通信回線、3 は近信販売センタ、4 はCD = R OM、6 は妻子装置、7 は光ディスク、9 は不展発性メモリである。

【0152】通信原<u>売センタ3は、所定の複数の利用者</u> ご主に、該利用者に<u>関する情報である利用者情報を</u>記憶 保持している。

【0153】 ここでも、上述と同様に、利用者情報は、 例えば、利用者の住所、氏名、電話番号、クレジットカードのカード番号、銀行の口座番号等を表す各種情報で あるようにすることができる。

【0 1 5 1】 第4の実施影響においては、 (1) 販売計

条の商品に関する情報である商品カタログ情報と、通信 販売センタ3との間を通信目譲2を介して接続するため に必要な情報である核機情報とが記憶されている(1) ROM4、(2)通信販売センタ3が特定の利用者情報 を識別するために必要な情報である利用者適別情報が記憶されている不描略性メモリ3、の2つの記憶媒体を用いるようにしている。

【0 1 5 5】ここでも、上述と司様に、商品カタログ情報は、例えば、商品の外観を表す情報(静止両データや動画データ)。 商品の説明を表す情報(音声データやデキストデータ)。 商品に固有に対与されている商品コード情報(テキストデータ)等であるようにすることができる。

【0156】また、上述と回標に、<u>利用者強別情報は、</u> 例えば、利用者に関右に行与されている利用者違別情報 であるようにすることができる。

【0157】また、上述と同様に、弦統情報は、例え ほ、通信販売センタ3の電話番号を表す情報であるよう にすることができる。

【0158】そこで、通信販売端末装置14%、CD ROM 1を装着可能なCD-ROM装着部11を備えるようになっており、不輝発性メモリ9を内蔵するようになっている。

【0159】なお、CD-ROM4は、通信販売業者が ら利用者に提供されるようになっている。

【0160】詳しくは、商品カタログ情報は、全工の料 用者に集通する内容であるので、通信販売業者は、商品 カタログ情報が更新されたときなどに、適宜、商品カク ログ情報および接続情報を記憶したCD ROM 4 を利 用者に提供する。

【0161】また、特に、第4の実施形態においては、 利用者識別情報が、通信販売構束装置1に内値された行 運発性メモリタに配便されるようになっているので、通 信販売増末装置1位、通信販売センタ3との間を通信回 譲2を介して1回日に接続したときに、通信販売センタ 3から透信された利用者識別信用を、不揮発性メモリタ に書き込むようになっている。

【0162】難しくは、利用者識別情報は、利用者ごとに異なる内容であるので、後述するように、利用者は、通信販売場末装置1と通信販売センタ3との間を通信回施2を介して1回日に根源したときに、通信販売増末装置1から自身の利用を情報を入力して通信し、通信販売業とは、通信販売端末装置1から適信された利用を開業を通信販売センタ3が入手して、利用者との間で通信販売を実施する契約を使わしたときに、該利用者に固有に付与した利用者識別情報を通信販売センタ3から通信販売センタ3から通信販売機末装置1に送信すれば、通信販売増出を選出に送信すれば、通信販売増出を選出に送信すれば、通信販売増出を表置1に送信すれば、通信販売増出を表置1に送信すれば、通信販売増出を表置1に送信すれば、通信販売増出を表置1に送信すれば、通信販売増出を表

【0163】また、図11に示すように、通信販売端末

装置1は、表示装置6を接続可能な接続機子14と、商品の純文指示の入力を受付ける入力装置15と、通信販売セング3との関を通信回線2を介して接続する通信装置16とを備えている。

【0164】さらに、図11に示すように、通信販売端末装置1は、CD ROM装売部11に装着されたCD-ROM4に記憶されている商品カタログ情報および接続情報、並びに、不堪発性メモリ9に記憶されている利用者識別情報を読み出す再生装置13を備えている。

【0165】再生装置13社、詳しくは、CD ROM 接着部11に装着されたCD-ROM4から読み出した商品カタコグ情報を、接続端子14に接続された表示装置6に表示する。また、CD-ROM接着部11に装着されたCD-ROM4から読み出した接続情報を用いて、通信装置16が通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するよう制御する。また、不無発性メモリ9から読み出した利用者識別情報、および、入力装置15が注文指示の入力を受付けた商品に関する情報である注文商品情報を、通信装置10が通信販売センタ3に送信するよう制御する。

【0166】このように、通信販売端末装置1の動作 は、実際には、再生装置13の動作によって実現される ものである。

【0167】以下、再生装置13の動作について、図1 2を用いて説明する。

【0168】以12は再生装置13の動作の流れを示す フューチャートである。

【0169】なお、再生装置13点、内部に設けられたマイクロプロセッサがプログラムを実行することで、その動作を行うものである。マイクロプロセッサが実行するブログラムROMに設定されているようにしてもよいし、CD-ROM4および不揮発性メモリ9のいずれか。方に記憶されているようにしてもよい。

【0170】利用者は、通信販売を利用する際に、まず、表示装置6を拡続端予14に接続すると共に、通信販売業者から優供されたCD-ROM4をCD-ROM 設備部11に装着し、通信販売場を接近1を起動する。

【0171】図12に示すように、通信販売増末装置1が起動されると、再生装置13は、CD-ROM装备約11に装着されたCD-ROMすから商品カクログ情報を読み出し、接続機子14に接続された表示装置6に表示するので(ステップ1201)、利用者は、済品の注文指示を入力装置15から入力することができる。

【0172】なお、再生装置13が商品カタログ情報を 表示する様子、および、利用者が商品の注文指示を入力 する様子の一例は、上述した通りである。

【0173】利用者が耐量の注文指示の人力を終しする と(ステップ1202)、再生装置13は、不確墜性メ モリタに利用者観別情報が記憶されているか心かを判定 する (ステップ1203)。

【0174】利用者識別情報が記憶されていない場合 は、再生装置13は、利用者識別情報を不振発性メモリ 9に書き込むために、通信販売契約処理を行う(ステップ1204)。なお、通信販売契約処理の処理内容については、後述する。

【0175】また、利用者護別情報が記憶されている場合は、再生装置13は、不規範性メモリョから接続情報を進み出す(ステップ1205)。

【0176】焼いて、再生装置13は、流み出した接続 情報を通信装置16に出力することで、直接報情報を用いて連信販売センク3との間を通信回線2を介して接続するよう、通信装置16を制御する(ステップ120 6)。

【0177】例えば、接続情報が通信販売センタ3の電話番号を表す情報である場合には、通信装置16は、再生装置13から出力された接続情報が表す電話番号をダイヤルして通信販売センタ3に対して発呼することで、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続する。

【0178】通信販売センタ3との附が通信回線2を介して接続されると、再生装置13は、不揮発性メモリ9から利用者議別情報を読み出すと共に(ステップ1207)、注文指示が入力された商品についての在文商品情報を作成する(ステップ1208)。

【0179】ステップ1208では、例えば、再生装置 13は、CD~ROM装着部11に装着されたCD~R OM4に記憶されている商品カタログ情報のうちから、 社文指示が入力された商品に固有に付与されている商品 コード情報を減み出すことで、定文序品情報を作成する ことができる。

【0180】続いて、<u>
が生装置13は、ステップ120</u>
7で読み出した利用者識別情報、および、ステップ12 08で作成した注文商品情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を通信回諱2を介して通信販売 センタ3に送信するよう、通信装置16を制御する(ステップ1203)。

【0181】これにより、通信装置16は、再生装置1 3から出力された利用者識別情勢および往来商品情報 を、通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するので、通信販売センタ3は、通信販売センタ3は、通信販売場来装置1から送信された利用者確認別情報によって、自身が配置限料している利用者情報を特定し、商品を注文した利用者を確別することができる。また、通信販売センタ3は、通信販売センタ3は、通信販売電本装置1から近信された注文商品情報によって、利用者が定文した商品を協別することができる。

【0182】なお、通信販売センク3位、通信販売億未 装費1から返信された利用者識別情報および主文成品億 第に基づいて判断した受性情果を、通信販売端末装置1 に度けることができる。 【0183】例えば、適信販売センタ3は、利用者が注文した商品の納頭を表すメッセージ情報を、受味試果として返送することができる。また、例えば、利用者情報が利用者の職人限度額を含むようにした場合に、利用者が注文した商品の合計金額が職人限度額を超えたならば、その旨を表すメッセージ情報を、受産結果として返送することができる。

【0184】さて、通信販売満未装置1においては、通信販売センタ3から遊送された保証清集は、通信装置1 8によって受信されて再生装置13に出力される。

【0185】そこで、再生装置13は、通信装置16から受注結果が出力されると(ステップ1210)、該受注結果を表示装置6に表示してから(ステップ121 1)、通信販売センタ3との間を接続している通信回線 2を関係するよう、通信装置16を制御する(ステップ 1212)。

【0186】次に、図12のステップ1204で行う通信販売契約処理について、図13を用いて設明する。 【0187】図13は通信販売契約処理の近れを示すフローチャートである。

【0188】図13に示けように、再生装置13は、まず、利用者情報の人力を促す画面を、接続端子14に接続された表示装置6に表示する(ステップ1301)。 【0189】利用者が利用者情報の入力を終了すると(ステップ1302)、再生装置13は、不揮発性メモリ9から接続情報を読み出し(ステップ1303)、設み出した接続情報を通信装置16に出力することで、該接続情報を用いて通信販売センタ3との間を通信回線とを介して接続するよう、通信装置16を制御する(ステ

【0 1 9 0】例えば、接続情報が通信販売センタ3の意話は9を表す情報である場合には、通信装置1 6 は、再生装置1 3 から出力された接続情報が表す電話合分をダイヤルして通信販売センタ3 に対して発呼することで、通信販売センタ3 との間を通信回収2 を介して接続する。

ップ1304).

【0191】通信販売ナンタ3との間が通信回線2を介 して接続されると、再生装置13は、利用名が入力した 利用者情報を、通信装置16に出力することで、これら の情報を通信回線2を介して通信販売センタ3に発信す るよう、通信装置16を制御する(ステップ130 5)。

【0192】これにより、通信装置16社、再生装置13から出力された利用者情報を、通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するので、通信販売センタ3は、通信販売編末装置1から送信された利用者情報を入手することができる。

【0193】そこで、通信販売センタ3は、通信販売施 東張鷹1から近信された日用者情報を起饋保持する上班 に、利用者情報を通信した利用者に利用者應別情報を付 与することで、通信販売を実施する契約を交わすことが できるので、付与した利用を識別情報を、通信販売端本 装置1に返送する。

【0194】なお、通信販売センタ3は、利用者識別情報を返送する前に、例えば、利用者情報に含まれている クレジットカードのカード番号をクレジットカード会社 に概念するなどして、通信販売端末装置1から送信され た利用者情報の正当性を判定することが好ましい。また、通信販売センタ3は、通信販売端末装置1との関を 接続している通信回路2を一旦切断し、利用者情報に含まれている通信函路2を一旦切断し、利用者情報に含まれている通信公路である。 に対して発呼することで、利用者情報の正当性を判定するようにしてもよい。

【0195】さて、通信販売端末装置1においては、通信販売センタ3から返送された利用者識別債業は、通信装置16によって受信されて再生装置13に出力される。

【0196】そこで、再生装置13は、通信装置16から利用者識別情報が出力されると(ステップ1306)、該利用者識別情報を不揮発性メモリ9に書き込んでから(ステップ1307)、通信販売センタ3との間を接続している通信回線2を切断するよう、通信装置16を制御する(ステップ1308)。

【0197】これにより、不揮発性メモリ9に利用者識別情報が配慮された状態となるので、次回以降は、図1 2に示したフローチャートにおいて、スケップ1203 からステップ1205に移行することができるようになる。

【0198】なお、通信販売契約処理を終了した後、す なわち、スフップ1204の後に、ステップ1205に 移行するようにしてもよい。

【0199】以上説明したように、本名明においては、 通信販売増末装置1は、利用者情報を記憶保持している 通信販売センタ3に通信回線2を介して商品を注文する 際に、接続情報を用いて通信販売センタ3との批を通信 回線2を介して接続すると共に、注文商品信報および利 用者識別情報を通信販売センタ3に送信するようによう にしている。

【0200】特に、接続情報は、通信販売端末装置」に 接着されたCD-ROM4に予め配信されており、利用 者識別情報は、上述した通信販売契約処理によって通信 販売端末装置 1に内截された不様発性メモリ9に起係されることから、利用者は、注文商品情報の元となる注文 指示を入力だけで、従来は入力する必要があった利用者 信即を入力する必要がなくなり、接続情報も入力する必要がなくなる。

【0201】従って、木発明によれば、利用者が行う高 品の注文手順を簡素化することが可能となる。

【0202】また、本発別によれば、利用者が通信販売 業者との間で通信販売を実施する契約を交わす際の手順 も簡素化することが可能となる。

【0203】なお、上述した第4の寒蛇形態においては、通信販売端末装置1が、利用者識別情報を、注文商品情報を失い通信販売センタ3に送信するようにしているが、通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されたときに、通信販売センタ3からの指示に従っ、て、注文商品情報より先に、利用者識別情報を送信するようにしてもよい。

【0204】次に、本発明の通信販売増末装置の第5の 実施形態について、図14〜図16を用いて説明する。 【0205】図14は本発明の通信販売増末装置の第5 の実定形態を示すプロック図である。

【0206】図中、1は通信販売端末装置、2は通信回線、3は通信販売センタ、4はCD・ROM、6は表示装置、7は分ディスク、9は不確保性メモリである。

【0207】通信販売センタ3は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している。

【0208】ここでも、上途と同様に、利用者情報は、例えば、利用者の住所、氏名、電話番号、クレジットカードのカード番号、銀行の口運番号等を表す各種情報であるようにすることができる。

【0209】第5の実施形態においては、(1) 販売対象の奇品に関する情報である商品カタログ情報が記憶されているCD-ROM4、(2) 通信販売センタ3が特定の利用者情報を識別するために必要な情報である利用者識別情報と、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するために必要な情報である接続情報とが記憶されている不揮発性メモリ9、の2つの記憶媒体を用いるようにしている。

【0210】ここでも、上述と同様に、商品カクログ使報は、例えば、商品の外数を表す情報(静止南データや動画データ)、商品の説明を表す情報(音声データやテキストデータ)、商品に固有に付与されている商品コード情報(テキストデータ)等であるようにすることができる。

【0211】また、上述と同様に、利用者環境情報は、 例文は、利用者に固有に付与されている利用者識別情報 であるようにすることができる。

【0212】また、上述と同様に、接種情報は、例えば、通信販売センタ3の電話番号を表主情報であるようにすることができる。

【0213】そこで、通信販売端末装置1は、CD-R OM4を携帯可能なCD-ROM狭着部11を備えるようになっており、不種発性メモリ9を内蔵するようになっている。

【0.2.1.4】 なお、C.D.-ROM4は、通信販売業者が 島利用者に提供されるようになっている。

【0215】詳しくは、商品カタログ情報は、今ての利用者に共通する内容であるので、通信販売業者は、商品

カタログ情報が更新されたときなどに、適宜、商品カタ ログ情報を記憶したCD-ROM4を利用者に提供する。

【0216】また、特に、第5の実施が強においては、利用者識別情報および接続信報が、通信販売端末装置1に内義された不運発性メモリ9に配修されるようになっているので、通信販売端末装置1は、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して1回目に接続したときに、通信販売センタ3から送信された利用者識別情報および接続情報を、不準発性メモリ9に書き込むようになっている。なお、通信販売端末装置1と通信販売センタ3との間を通信回線2を介して1回目に接続するときには、利用者が自り接続情報を入力することとなる。

【0217】詳しくは、利用者識別情報は、利用者ごとに異なる内容であるので、後述するように、利用者は、通信販売場末装置1と通信販売センタ3との間を通信回線2を介して1回目に接続したときに、通信販売場末装置1から自身の利用者情報を入力して送信し、通信販売業者は、通信販売場末装置1から送信された利用者情報を通信販売センタ3が入手して、利用者との間で通信販売を実施する契約を交わしたときに、該利用者に固有に付与した利用者識別情報および接続情報を通信販売センタ3から通信販売港来装置1に設信すれば、通信販売端末装置1が利用者識別情報および接続情報を不管発性メモリ9に書き込むことができるようになる。

【0218】また、図14に示すように、通信販売鑑末 狭置1は、表示装置らを接続可能な接続端子14と、商品の注文指示の入力を受付ける人力装置15と、通信販売センタ3との前を通信回線2を介して接続する通信装置16とを備えている。

【0219】さらに、図14に示すように、通信放売編末装置1は、CD-ROM装着部11に装着されたCD-ROM装着部11に装着されたCD-ROM4に記憶されている利用音類製情報および接続情報を読み出す再中装置13を備えている。【0220】再生装置13は、詳しくは、CD-ROM装着部11に装着されたCD-ROM4から読み出した商品カタログ情報を、接続編了14に接続された大示装置6に表示する。また、不確発性メモリリから読み出した接続清額を用いて、通信装置16が通信販売センタ3との間を通信回報2を介して接続するよう制御する。また、不様発性メモリリから読み出した提出者観別情報、および、人力装置15が注文指示の人力を支付方た商品に関する情報である汗文商品情報を、通信装置16が通信販売センタ3に遺信するよう制御する。

【0221】 このように、通信販売端来装置1の動作 は、実際には、再生装置13の動作によって実現される ものである。

【0222】以下、再生装置13の動作について、関15を用いて説明する。

【り223】図15は再生装置13の動作の流れを示す フローチャートである。

【0224】なお、再生装置13は、内部に設けられたマイクロプロセッサがプログラムを実行することで、その動作を行うものである。マイクロプロセッサが実行するプログラムは、内部に設けられたプログラムROMに記憶されているようにしてもよいし、CD ROM4および不機発性メチリ9のいずれか一方に記憶されているようにしてもよい。

【0225】 利用者は、通信販売を利用する際に、まず、表示装置6を接続端子14に接続すると単は、通信販売業者から提供されたCD-ROM4をCD-ROM接着部11に接着し、通信販売端末装置1を転動する。【0226】図15に示すように、通信販売端末装置1が起動されると、再生装置13は、CD-ROM装着部11に装着されたCD-ROM4から商品カタログ情報を読み出し、接換端子14に接続された表示装置6に表示するので(ステップ1501)、利用者は、商品の作業指示を入り装置15から入りすることができる。

【0227】なお、再生装置13が商品カタニク情報を 表示する様子、および、利用者が商品の注文指示を入力 する様子の一例は、上述した通りである。

【0228】利用者が商品の注文指示の入力を終了すると(ステップ1502)、再生装置13は、不輝発性メチリ9に利用者識別機識および接続権権が記憶されているか否かを利定する(ステップ1503)、

【0229】利用者識別情報および接続情報が記憶されていない場合は、再生装置13は、利用者識別情報および接続情報を不揮発性メモノ9に書き込むために、通信販売契約処理を行う(ステップ1504)。なお、通信販売契約処理の処理内容については、後述する。

【0230】また、利用者識別情報および接続情報が記憶されている場合は、所生装置13は、不揮発性メモリ 9から接続情報を読み出す(ステップ1305)。

【0231】続いて、円生装置13は、抗み出した接続 情報を通信装置16に出力することで、終接続情報を用いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続 するよう、通信装置16を制御する(ステップ150 6)

【0232】例えば、接続把額が通信販売センタ3の牽 誘導材を表す情報である場合には、通信装置16に、再 生装置13から出力された接続情報が表す電話等号をダ イヤルして通信販売センタ3に対して発呼することで、 通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続する。

【0233】通信販売センタ3ミの間が通信回路2を介して接続されると、再生装置13は、不超路性メモリリから利用青鷺利情報や読み出すと共に(ステップ1507)、注文指示が入力された簡単についての注文商品情報を作成する(ステップ1508)。

【0234】ステップ1508では、例えば、再生装置 13は、CD-ROM装養部11に装着されたCD-R OM4に記憶されている商品カタログ流線のうちから、 往実指示が入力された商品に固存に付与されている商品 コード情報を読み出すことで、注文商品情報を作成する ことができる。

【0235】焼いて、肉生装置13は、ステップ150 7で飲み出した利用者臨駅情報、および、ステップ15 08で作成した注文商品情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を通信问論2を介して通信販売センタ3に送信するよう、通信装置16を制御する(ステップ1509)。

【0236】これにより、通信装置16は、再生装置13から出力された利用者識別情報および注文商品情報を、通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するので、通信販売センタ3は、通信販売端末装置1から送信された利用者識別情報によって、自身が記憶保持している利用者情報を特定し、所品を注文した利用者を識別することができる。また、通信販売センタ3は、通信販売端末装置1から送信された注文商品情報によって、利用者が注文した商品を設別することができる。

【0237】なお、通信販売センタ3は、通信販売塩末 装置1から送信された利用者職別情報および作文商品情報に基づいて判断した受性結果を、通信販売端末装置1 に返送することができる。

【0238】例えば、通信販売センタ3は、利用者が往 文した商品の納期を表すメッセージ情報を、受注結果と して返送することができる。また、例えば、利用者情報 が利用者のは入限度額を含むようにした場合に、利用者 が往来した商品の合計金額が購入限度額を招えたなら ば、その旨を表すメッセージ情報を、受让結果として返 送することができる。

【0239】さて、通信販売端末装置1においては、通信販売センタ3から返送された受性結果は、通信装置1 6によって受信されて再生装置13に出力される。

【0240】そこで、再生装置13は、通信装置16から受流結果が出力されると(ステップ1510)、該受注結果を表示装置5に表示してから(ステップ1511)、通信販売センタ3との間を接続している通信回線2を切断するよう、通信装置16を制御する(ステップ1512)。

【0241】次に、図12のステップ 1504で行う通信販売契約処理について、図16を用いて説明する。

【0212】図16は通信販売契約込度の流れを示すプローチャートである。

【6243】図16に示すように、再生装置13は、利用者識別情報および接続情報が不理条件メモリリに配信されていない場合は、まず、利用者権限および接続情報の人力を促す画面を、接続端子14に接続された表示装置6に表示する(ステップ1661)。

【0244】料用者が利用者情報および接続情報の入力を終了すると(ステップ1602)、再生装置13は、入力された接続情報を通信装置16に出力することで、該途続情報を無いて通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続するよう、通信装置16を初卸する(ステップ1603)。

【0245】例えば、接続情報が通信販売センタ3の電話番号を表す情報である場合には、通信装置16は、再生装置13から出力された接続情報が表す電話番号をダイヤルして通信販売センタ3に対して発呼することで、通信販売センタ3との間を通信回線2を介して接続する。

【0246】通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接続されると、再生装置13は、利用者が入力した利用者情報を、通信装置16に出力することで、これらの情報を運信回線2を介して通信販売センタ3に運信するよう、通信装置16を制御する(ステップ1804)。

【0247】これにより、通信装置16は、再与装置13から出力された利用者情報を、通信回線2を介して通信販売センタ3に送信するので、通信販売センタ3は、通信販売増来装置1から送信された利用者情報を入手することができる。

【0248】そこで、通信販売センタ3社、通信販売機 来装置1から送信された利用者情報を記憶保持すると共 に、利用者情報を送信した利用者は利用者識別情報を付 与することで、通信販売を実施する契約を交わすことが できるので、付与した利用者識別情報および接続情報 を、通信販売場本装置1に返送する。

【0249】なお、通信販売センタ3は、利用者譲渡債 報および接続情報を返送する前に、例えば、利用者情報 に含まれているクレジットカードのカード乗号をクレジットカード会社に照合するなどして、通信販売端末装置 1から送信された利用者情報の正当性を判定することが好ましい。また、通信販売センタ3は、通信販売端末装置 1 との間を接続している通信回算 2 を一旦切断し、利用者情報に含まれている電話番号をダイヤルして通信販売端末装置 1 に対して発呼することで、利用者情報の正当性を判定するようにしてもよい。

【0250】さて、通信販売端末装置」においては、通信販売センタコから返送された利用省識別情報および接続情報は、通信装置16によって受信されて再生装置13に出力される。

【0251】そこで、再生接債13は、通信装置16から利用者確別情報および接続情報が出力されると(ステップ1605)、額利用者確別情報および接続情報を不揮発性メモリリに含き込んでから(ステップ1606)、通信販売センタ3との間を接続している通信回導2を切断するよう。通信装置16夕前脚する(ステップ1607)。

【0252】これにより、不揮発性メモリ9に利用者歳別情報および接続情報が記憶された状態となるので、次回以降は、図15に示したフローチャートにおいて、ステップ1505に移行することができるようになる。

【0253】なお、通信販売契約処理を終了した後、すなわら、ステップ1504の後に、ステップ1505に移行するようにしてもよい。

【0254】以上説明したように、本発明においては、通信販売機未装置11は、利用者情報を記憶保存している通信販売センタ3に通信同規2を介して商品を注文する。際に、接続情報を用いて通信販売センタ3との同を通信国鉄2を介して接続すると共に、注文商品情報および利用者違別情報を通信販売センタ3に送信するようにようにしている。

【0255】特に、利用者識別情報および接続情報は、 上述した通信販売契約処理によって通信販売請求装置1 に内積された不開発性メモリ9に記憶されることから、 利用者は、注文商品情報の元となる注文指示を入力だけで、従来は入力する必要があった利用者情報を入力する必要がなくなり、接続情報も入力する必要がなくなる。 【0256】従って、本発明によれば、利用者が行う商品の注文手順を検索化することが可能となる。

【0257】また、本発明によれば、利用者が通信販売 業者との間で通信販売を実施する契約を交わす際の手順 も簡素化することが可能となる。

【0258】なお、上述した第5の実施が継において は、通信販売端末装置しが、利用者識別情報を、正文商 品情報を共に通信販売センク3に送計するようにしてい るが、通信販売センタ3との間が通信回線2を介して接 続されたときに、通信販売センク3からの担示に従っ て、汪文商品情報より先に、利用者識別情報を送信する ようにしてもよい。

[0259]

【実施制】ところで、上記第1の実施形態~上記第3の 実施形態について、通信販売指末装置1の利用者への提供力法を考えると、上述したように、第3の実施形態においては、通信板売端末装置1は、通信販売を実施する 契約を交わしたときに、通信販売業者から利用者に直接 提供されるようにする必要もるが、そのほかの実施形態 においては、その必要はない。

【0260】すなわち、上記第1実施形態においては、利用者ごとにその内容が異なる利用者識別情報がROMカートリッジもに記憶されているので、ROMカートリーッジものみが、通信販売業者から利用者に直接提供されるようにすればよく、通信販売端末装置1およびCDROM4は、通信販売等から利用者に直接提供されなくてもよい。

【0261】また、上型第2の実施形態においては、初 用着線引情報が充ディスクでに応憶されているので、光 ディスク?のみが、通信販売業者から利用者に直接提供 されるようにすればよく、通信販売規末装置1は、通信 販売業者から利用者に直接提供されなくてもよい。

【0262】また、上型第4の実施形態および上記第5 の実施形態においては、上述した通信販売契約処理によって、利用者識別情報が不揮発性メモリ9に配換されるので、通信販売端末装置1およびCD-ROM4は、通信販売業者から利用者に可能提供されなくてもよい。

【0263】このように、上記第1の実施形態。上記第 2の実施形態。上記第4の実施形態。上記第5の実施形態 態においては、通信販売署末装置1は、通信販売業者以 外の業者から利用者に提供されるようにすることができる。

【0264】特に、上記第1の実施形態および上記第2 の実施形態については、商品カタログ情報、利用者證別 情報、および、接続情報の全にが、通信販売端末装置1 に装着される記憶媒体に記憶されているので、他の情報 が記憶されている記憶媒体が装着されても、再生装置1 3は、接記偵媒体の記憶内容を読み出すことが可能である。

【0265】これは、含い替えれば、図1または図7に 示した構成要素を備え、他の用途に利用されている端末 装置を、通信販売端末装置1として利用することが可能 であるということである。

【0266】そこで、以下に、現在普及しているゲーム 機を通信販売端末装置1として利用した実施例について 証明する。

【0267】 (実施例) 図17は現在普及しているが一 五機の一例を示す外観図である。

【9268】図中、20はコントロールバッド、21は ゲーム機本体、22はTV放金地子、23に通信モデム、24はCD-ROM装者部、25はROMカートリッジ装着部である。

【0269】なお、ゲーム機木体21は、実際には、CD-ROM装者部24に装着されたCD-ROM、および、ROMカートリッジ装着部25に装着されたROMカートリッジの記憶内容を前み出す再生変置である。

【0270】本書題前のゲース機においては、CD ROMがCD-ROM募着部24に失着されて、電源が投入されると、再生装置は、CD-ROM募着部24に失着されたCD-ROMに記憶されている。ゲームを実現するためのプログラムおよびデータを競力限し、認み出したプログラムおよびコントロールバッド20から入力された指示に従って、説み出したデータを、TV接続場子23に接続されたTVに表示することで、ゲームを実現する。

【0271】また、本実施例のゲーム機においては、R OMカートリッジがROMカートリッジ装着能26に装 着されて、電気が投入されると、再生結構は、ROMカ ートリッジ装着第25に装着されたROMカートリッジ に記憶されている。ゲームを実現するためのプログラムおよびデータを設み出し、読み出したプログラムおよびコントコールパッド20から入力された指示に従って、読み出したデータを、TV接続端子23に接続されたTVに表示することで、ゲームを実践する。

【0272】また、本実施例のゲーム機においては、CD-ROMおよびROMカートリッジの両方が、各々、CD-ROM装着路24およびROMカートリッジ接着路25に装着されて、電源が投入されると、再生装置は、CD-ROM装着路24に装着されたCD-ROMおよびROMカートリッジ装着網25に装着されたROMカートリッジに各々記憶されている。ゲームを実現するためのプログラムおよびデータを読み出し、読み出したプログラムおよびコントロールパッド20から入力された指示に従って、読み出したデータを、TV接続端子23に接続されたTVに表示することで、ゲームを実現する。

【0273】さらに、本実施例のゲーム機は、オブションで販売されている通信でデム23を接続することができ、CD-ROMおよびROMカートリッジの少なくとも一方に記憶されているプログラムに、通信モデム23を制御する処理が含まれている場合には、第三者との時を通信回算2を介して接続することができるようになっている。

【0274】このように、ゲーム機本体21(再生装置)が上述した再生装置13に相当し、コントロールパッド20が上述した入力装置15に相当し、TV接続端子22が上述した接続端子14に相当し、TV接続端子22に接続されるTVが上述した表示装置6に相当し、CDーROM装着部24が上述したCDーROM装着部11に相当し、ROMカートリッジ装着部25が上述したROMカートリッジ装着部25が上述したROMカートリッジ装着部25が上述したROMカートリッジ表

【0275】 なお、関17ビ示したゲーム機を通信販売 繊末装置1として利用した場合は、利用者が入力する正 文格示は、コントロールバッド20から入力することと なるので、コントロールバッド20で注文指示を入力す ることができるようなユーザインタフェースを用意する 必要がある。

【0276】詳しくは、コントコールバッド20は、 設定、図18に示すように、カーソルボタン20aと、 決定ボタン20bと、キャンセルボタン20cと、スタートボタン20dとを有するようになっているので、江 支援示の入力が出を、カーソルボタン20aで選択して 決定ボタン20bで決定することができるような方法に する必要がある。 【0277】 これにより、利用者は、ゲームを楽しむためのゲーム機を利用して、通過販売における商品の定文を行うことができるようになる。

【0278】すなわち、利用者は、ゲーム機と通信モデム23とを所持しているたらば、通信販売端末装置1を購入しなくでも、通信販売業者から提供される(1)-ROM4およびROMカートリッジ5 (または、光ディスクア)を入手するだけでよい。また、利用者は、ゲーム機を所持しているならば、通信販売端末装置1を購入しなくでも、通信モデム23を購入すると共に、通信販売業者から提供されるCD-ROM4およびROMカートリッジ5 (または、光ディスクア)を入手するだけでよい。

【0279】併って、通信販売業者にとっても、ゲーム 機の普及率から考えると、通信販売を実施する利用者を 獲得しやすくなると共に、CD-ROM4およびROM カートリッジ5 (または、光ディスク7) を利用者に提 俟するだけでよいので、コストを削減することができ る。

102801

【発明の効果】以上説明したように、木発明の通信販売端末装置は、所定の複数の利用者ごとに、該利用者に関する情報である利用者情報を記憶保持している通信販売センタに、通信可線を介して商品を注文する通信販売報を介して接続するために必要な情報である技能情報を用いて、通信販売センタとの間を通信回線を介して接続するために必要な情報である住宅関する情報である注文商品情報と、該利用者の利用者情報を通信数元センタが確別するために必要な情報である利用者。 は数元センタが確別するために必要な情報である利用者 は数元センタが確別するために必要な情報である利用者 識別情報を、通信回線を介して通信販売センタに透信するようにようにしている。

【0281】特に、商品カクレグ情報、利用者識別情報、および、接続情報は、通信販売端末装置が記憶内容を読み出すことが可能な、少なくとも1つの記憶媒体に記憶されているので、利用者は、注文商品情報の元となる注文指示を入力する必要がなくなり、接続情報も入力する必要がなくなる。

【0282】従って、本党明の通信販売端末装置によれ は、利用者が行う商品の注文手順を商業化することが可能となるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の通信販売端末装置の第1の実施が進を示すプロック図。

【図 2】第1の実施形態における市生装置の動作の流れ を示すプローチャート。

- 【図3】 智品カタログ情報の表示の様子を示す説明図。
- 【図4】商品カタログ情報の表示の様子を示す説明図
- 【図も】商品カタロブ情報の表示の様子を示す説明図。

【図6】 前品カタログ情報の表示の様子を示す説明区。

【図7】 本発明の通信販売端末装置の第2の実施形態を ポナブロック図。

【図8】第2の実施形態における再生装置の動作の流れを示すプローチャート。

【図9】 本発明の通信販売端末装置の第3の実施形態を示すプロック図。

【図10】第3の実施形態における所生装置の動作の流れを示すフローチャート。

【図11】 本発明の通信販売端末装置の第4の実施形態を示すプロック図。

【図12】第4の実施形態における再生装置の動作の流れを示すフローチャート。

【図13】第4の実施が使における通信販売契約処理の 減れを示すフローチャート。

【図14】本発明の通信販売端末装置の第5の実施形態を示すプロック図。

【図15】第5の実施形態における再生装置の動作の流

れを示すフローチャート。

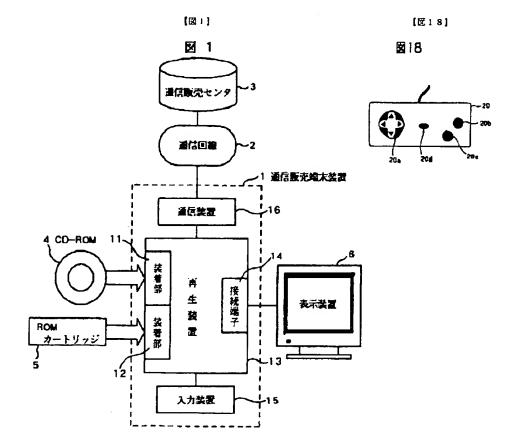
【図 1 6】 第5の実施形態における通信販売契約処理の 流れを示すフローチャート。

【図 1 7】 本発明の通信販売端末装置として利用するが 一ム機の外域図。

【図 1 8】 ゲーム機におけるコントロールパッドの様子 を示す説明問。

【符号の説明】

1…通信販売端末装置、2…通信回線、3…通信販売センタ、4…CD-ROM、5…ROMカートリッジ、6 ・・表示装置、7…光ディスク、8…ROM、9…不揮発 性メモリ、11…CD・ROM装着部、12…ROMカートリッジ装着部、13…再生装置、14…接続端干、 15…入力装置、16…通信装置、17…光ディスク装 着部、20…コントコールパッド、21…ゲーム機不 体、22…TV接続端干、23…通信モデム、24…C D ROM装着部、25…ROMカートリッジ装着部。



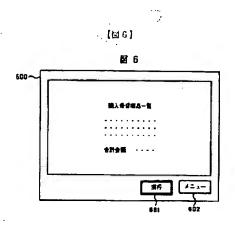
(20)

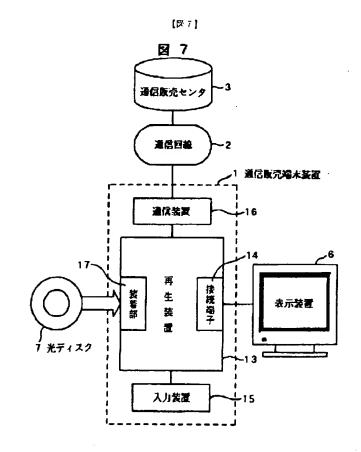
特別でター179912

₹[⊠3] [五2] 図 2 展 3 200 A START ۲V VTR 254 FAX CD-ROMから商品カタログ情報 -201 を読み出して表示装置に表示する クープロ パソコン 利用者による注文指示の入力が終了 する ROMカートリッジから接続情報を 読み出す 接続情報を用いて通信販売センタ との間を通信回線を介して接続す -204 /【图4】 るよう通信整置を制御する 四 4 ROMカートリッジから利用者識別 ピアオカシフ -205 情報を読み出す 401 B& 2 食品名 **#4**4 注文商品情報を作成する -206 885 **₽**Д6 利用者識別情報・注文商品情報を通 信販売センタに送信するよう通信装 ~207 置を制御する 過信装置が受注結果を受信する 受注結果を表示装置に表示する ् [छाऽ] 图 · 5 通信販売センタとの間を推続してい ~210 る通信回線を切断するよう通信装置 8 8 を制御する END **592**

(21)

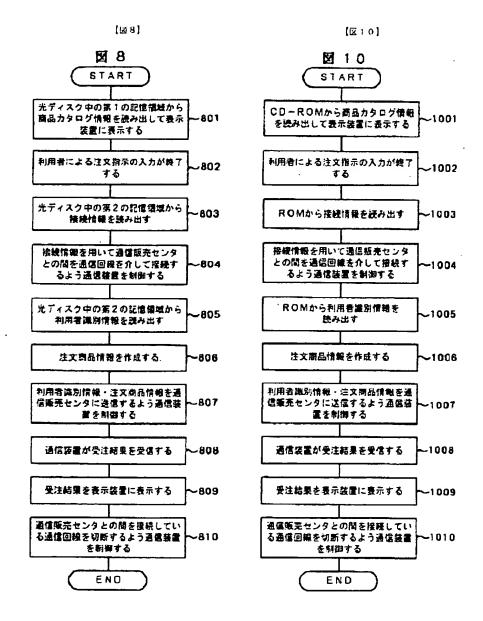
特開平9-179912





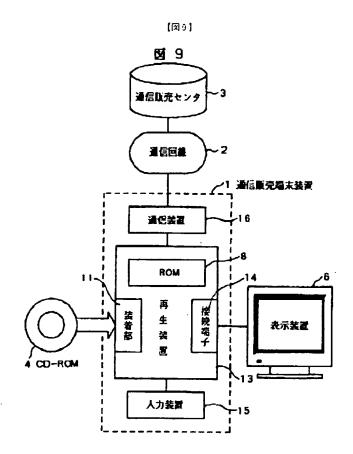
(22)

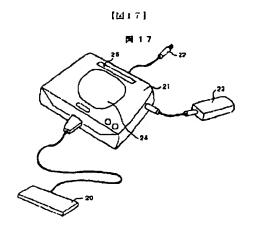
特別半9-179912

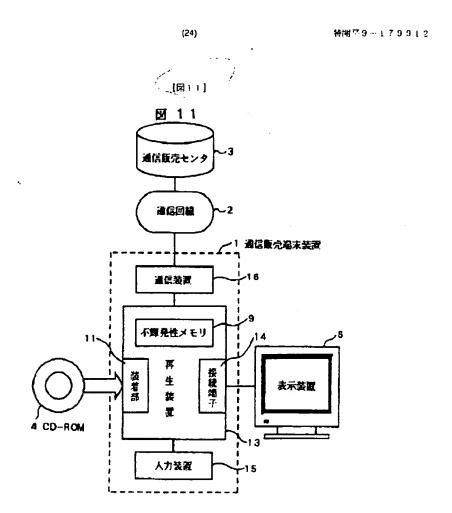


(23)

特別平9-179912



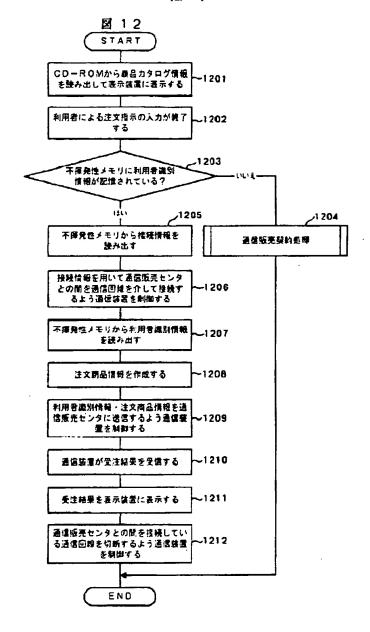




(25)

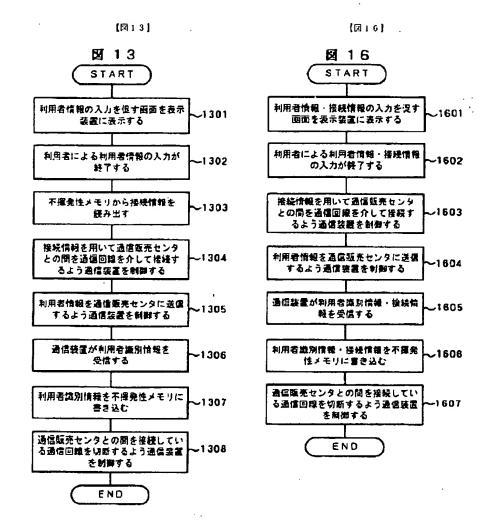
特開平9 179912

[2]12]



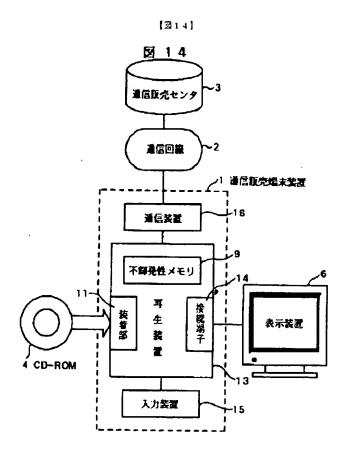
(26)

物開平9 179912



(27)

特闘平9-179912

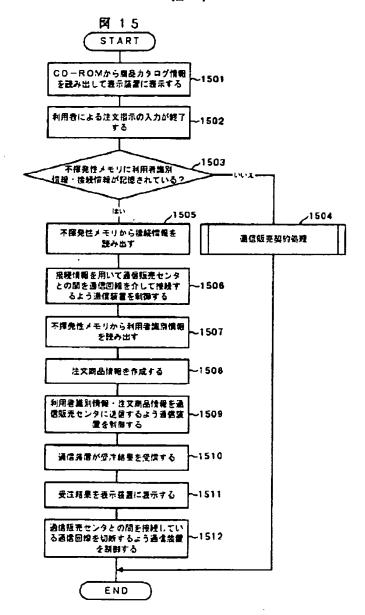


(28)

•••

特開平9-179912





This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.